

年間授業計画

東京都立芝商業高等学校令和4年度 教科(国語) 科目(古典B) 年間授業計画

教科: 国語 科目: 古典B 単位数: 2単位

対象学年組: 第3学年(A組~F組)

教科担当者:

使用教科書: (大修館書店「精選古典B 改訂版」)

使用教材: (第一学習社「カラー版新国語便覧」「カラー版新国語便覧 準拠ノート」「古典文法ワークノート」、桐原書店「重要古典単語315」)

	指導内容	古典Bの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	古文編Ⅰ 物語(一)大鏡 ・文学史 ・「雲林院の菩提講」	・『大鏡』についての文学的知識を身に付け、他作品との類似性・相違点を踏まえながら、文学的な流れの中で歴史物語を捉える。 ・多くの古典作品を読むことで、歴史上の人物についての多角的な視点を得ることができることを理解する。 ・老翁の昔語りという独特のスタイルをふまえて、全体が会話文の枠の中にある文章表現の特色を理解する。 ・『大鏡』は、必ずしも忠実そのままではない説話的要素もあり、史実と虚構の巧妙な調和の上に成り立っていることを理解する。	提出物 中間考査 授業への取組み (関心・意欲・態度)	5
5月	・「競べ弓」	・古文を口語訳する方法を身に付ける。 ・『大鏡』の中で人物が生き生きと描かれていることを知る。 ・古典文学に親しみ、自分の関心のある内容を見つける。		5
6月	古文編Ⅱ 物語(一)大鏡 ・「肝ためし」 『枕草子』など	・『大鏡』の中のいくつかの話を読み、登場人物の人物像を追う。 ・歴史的出来事(長徳の変)や他作品(『枕草子』)から、藤原伊周の人物像を知る。	提出物 期末考査 授業への取組み (関心・意欲・態度)	10
7月	『大鏡』復習	・『大鏡』の中の学習を振り返り、古典文学について、自分の考えを書く。		
8月	夏季休業期間		提出物 課題への取組み (関心・意欲・態度)	
9月	古文編Ⅰ 物語(二)源氏物語 ・文学史 ・桐壺巻「桐壺の更衣」	・『源氏物語』の成立時代を把握し、長編物語の全体構成の輪郭を理解する。 ・歴史物語である『大鏡』との違いを理解する。 ・光源氏の幼少期と青年時代が、どのような女性たちとのかかわりの中で構成されているかをとらえる。	提出物 中間考査 授業への取組み (関心・意欲・態度)	12
10月	・若紫巻「垣間見」	・古文を口語訳し、登場人物の心情や関係を理解する。 ・平安時代の文化を知る。		
11月	古文編Ⅱ 物語(二)源氏物語 ・葵巻「物の怪の出現」	・「物の怪の出現」に至るまでの物語の流れを理解する。 ・古文を口語訳し、登場人物のおかれている状況や心情を読み取る。 ・長編物語を構成する主人公とこれをめぐる諸人物たちの人間関係の諸相を理解する。	提出物 期末考査 授業への取組み (関心・意欲・態度)	16
12月				
1月	漢文編Ⅰ 2史伝一『史記』本紀(司馬遷) ・鴻門の会	・司馬遷に関する知識を身に着ける。 ・『史記』の歴史書としての特質を理解し、中国の歴史について基礎的な知識を修得する。	提出物 学年末考査 授業への取組み (関心・意欲・態度)	8
2月		・『史記』を読み、長い文章の漢文に慣れ、訓読上の決まりをより正しく理解する。		
3月		・治乱興亡の世に処する人々の姿に触れ、古代の人々のものの見方・考え方を知る。		